

AIRI Consulting

Advanced Intellectual Property Research Institute, Co., Ltd.

(株)先進知財総合研究所 (特許庁登録調査機関)



目次



1. Executive Summary
2. 知財戦略の重要性
3. AIRI Consulting
 - 3-1 AIRI Consultingの特長
 - 3-2 基本分析(現状分析)
 - 3-3 特許出願
 - 3-4 オープンイノベーション
 - 3-5 リスクマネジメント
 - 3-6 人材開発
4. AIRIの特長
 - 4-1 特許庁登録調査機関
 - 4-2 人材
5. Case Study
6. お問い合わせ

1. Executive Summary



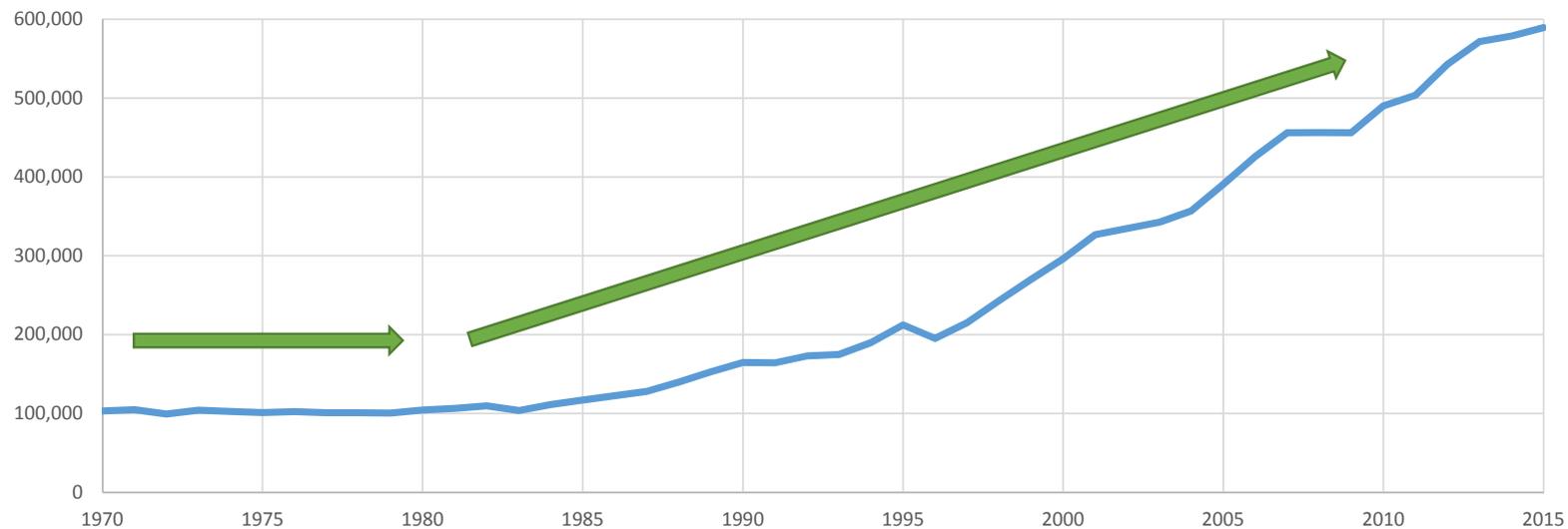
- AIRI Consultingは、
「経営のための特許」を常に意識し、
「具体的な課題」を特定し、解決するために、
「最適な専門チーム」を編成して、
貴社に価値を提供いたします。
- AIRIは、特許庁登録調査機関として、豊富な実績を持っています。
- AIRIは、220名を超える技術者・研究者の専門家集団であり、その全員が特許を理解し、関係文献サーチスキルを有しています。

2. 知財戦略の重要性

知財戦略は1980年代以降のアメリカ経済復活の大きな要因である。

- バイ・ドール法(1980年)、IBM産業スパイ事件(1982年)、ヤング・レポート(1985年)
- ベンチャー企業、ベンチャーキャピタル(1970年代～)
 - Microsoft, Intel, Apple, Cisco Systems, Genentech, KPCB, Sequoia Capital 等

アメリカの特許出願件数(出所: www.uspto.gov/web/offices/ac/ido/oeip/taf/h_counts.htm)



3-1. AIRI Consultingの特長



- 経営・事業のための特許
 - 貴社の経営戦略・事業戦略を理解したうえで、経営・事業にとって有用な特許出願戦略・特許(群)を構築します。
- 具体的な課題
 - 基本分析を実施して具体的な課題を特定し、課題解決のためのサービスを提供します。
- 最適な専門チーム
 - 貴社の課題を深く理解できる最適な専門チームを編成します。
 - 専門チームは、当社の様々なバックグラウンドを持った人材を活用して、具体的な課題を解決するサービスを提供します。

3-2. 基本分析(現状分析)



- 客観的なデータを利用して、研究開発・事業開発経験者が具体的な課題を特定します。
- AIRI Consulting は、特定された具体的な課題を解決します。

サービス内容	期待される効果
貴社特許の構造解析 • 貴社の特許群の特性・件数に応じた分類を実施し、特徴を特定する。	<ul style="list-style-type: none">• 貴社の特許管理の現状と問題点を明確にします。• 特定された問題点を解決する具体案を提案し、実行します。
他社特許との比較 • 貴社特許解析と同一の分類を用いて、他社の特許群を分析し、特徴を特定する。	
産学連携・企業間アライアンス分析 • 貴社特許解析と同一の分類を用いて、産学連携・企業間アライアンスを把握する。	
その他 • 特許の棚卸し、特許明細書の改善、など	

3-3. 特許出願



- 効率的な発明創出と特許出願を実現します。
- 事業戦略に基づいた戦略的な特許出願を実現します。
- 契約弁理士が監修します。

サービス内容	期待される効果
発明の特定 • 発明者のヒヤリング等をもとに発明を明確化	<ul style="list-style-type: none">• 発明アイデアを効率的に特許化• 主張が明確な請求項
先行技術文献調査 • 出願可否判断のための情報提供 • 発明強化のためのアドバイス提供 • 他社特許侵害回避のためのアドバイス提供	<ul style="list-style-type: none">• 特許出願コストの削減• 特許査定率の向上• 競合他社の動向確認
外国文献調査(US・EPO・中国・韓国) • 外国特許調査に基づき出願可否判断	<ul style="list-style-type: none">• 外国特許出願コストの削減• 外国の競合他社の動向確認
戦略的特許出願の推進 • 事業戦略の観点から権利化するべき範囲や重要度を意識した特許出願を推進	<ul style="list-style-type: none">• 事業戦略と特許戦略の連携強化• 特許出願コストの削減

3-4. オープンイノベーション



- 貴社の事業・研究開発に有用な技術を特定します。
- 外部パートナーとの協業関係を構築します。
- 得られた成果を基にして事業に有用な特許(群)を構築します(前述の特許出願サービス)。

サービス内容	期待される効果
技術の特定 • 貴社の事業・研究開発に有用な技術の特定	<ul style="list-style-type: none">• 技術開発ロードマップの策定• 特許ポートフォリオの確認・強化
外部パートナーの探索 • 有用な技術を有する外部パートナーの特定	<ul style="list-style-type: none">• 他社動向・技術動向の把握• 特許ポートフォリオの確認・強化
外部パートナーとの協業支援 • 外部パートナーとの協業関係の構築	<ul style="list-style-type: none">• 研究開発・新事業開発の促進• 研究開発の効率化

3-5. リスクマネジメント



- 貴社が他社の特許を侵害するリスクを低減します。
- 貴社の事業にとって重要な技術を特定し、技術が流出するリスクを低減します。

サービス内容	期待される効果
特許侵害リスク低減 • 商品の特許侵害リスクの評価 • 商品開発プロセスの策定支援	<ul style="list-style-type: none">• 事業化判断の合理化• 製品開発プロセスの効率化• 他社動向の把握
情報流出リスク低減(営業秘密管理) • 重要技術(ノウハウ)の特定 • 特定された技術の漏洩防止対策の構築	<ul style="list-style-type: none">• 特許出願判断の合理化(ノウハウの特定)• 技術の漏洩防止による競争力維持

3-6. 人材開発



- 貴社の特許戦略を実行するために必要な人材を育成します。
- 部門横断的な人材開発サービスを提供します。

サービス内容	期待される効果
経営層向けサービス • 特許戦略を実行する社内体制の整備	<ul style="list-style-type: none">• 戦略的な特許取得の促進• リスクマネジメント体制の強化• 商品開発と特許取得の並行化
研究者・開発者向けサービス • 先行技術サーチ技法(内国・外国) • 特許明細書の読み方・書き方 • 発明提案書の書き方	<ul style="list-style-type: none">• 特許取得の効率化• 効果的な発明アイデアの産出• 商品開発と特許取得の並行化• 競合他社の動向確認
知財担当者向けサービス • 先行技術サーチ技法(内国・外国) • 特許明細書の読み方・書き方 • 拒絶理由通知書の読み方・対応方法	<ul style="list-style-type: none">• 特許取得の効率化• 特許請求項の強化• 商品開発と特許取得の並行化• 効果的な意見書・手続補正書への対応

4-1. AIRIの特長(特許庁登録調査機関)



- 特許庁登録調査機関*として、2007年以來、特許審査の一翼を担っています。
 - 豊富な調査実績(累計7万件以上)
 - 幅広い技術分野(物理・化学・機械・電気電子など)
 - 外国特許文献調査能力(アメリカ・EPO・中国・韓国など)
- 民間企業としては最大規模**の特許庁登録調査機関です。

* 特許庁登録調査機関については https://www.jpo.go.jp/torikumi/t_torikumi/touroku_chousa.htm をご参照ください。

** 2016年4月現在。

4-2. AIRIの特長(人材)



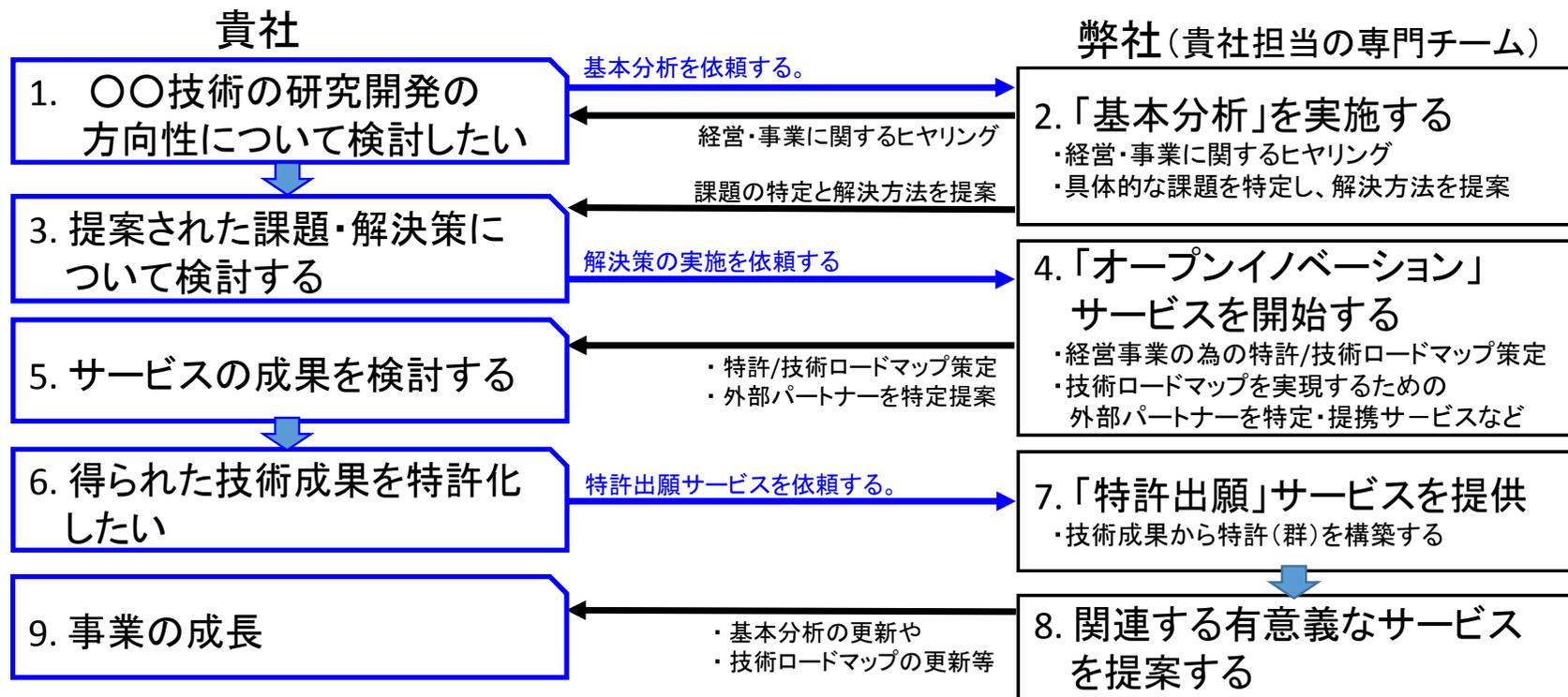
- 特許庁審査官と同等レベルの高い調査能力
- 様々な産業・技術分野での技術動向調査・コンサルティング能力
- 研究開発、知財マネジメント、技術経営、特許審査・審判(特許庁OB)の実践者
- 有資格者(工学博士、理学博士、技術士、弁理士)が3割超

技術分野	主な技術内容	人数	在籍技術者の主な出身企業	出身校
物理	物理量の計測、分析、医療診断、原子力、	30	NEC、沖電気、東芝、富士通、富士フイルム、ソニー、パナソニック、日立、原子燃料工業、三菱電機、理化学研究所、産総研	主要国公立大・私大、海外大学・大学院
光学	光学装置、受光・発光素子、液晶、光ファイバ	70	NEC、沖電気、東芝、富士通、富士フイルム、ソニー、パナソニック、日立、シャープ、HOYA	同上
機械	エンジン、動力機械、農業機械、複写機、印刷機、プリンタ	30	富士ゼロックス、キヤノン、リコー、パナソニック、沖データ、日野自工、ヤンマー、コニカミノルタ	同上
化学	有機化学、高機能材料、水処理、固体廃棄物処理	30	住友化学、旭化成、三菱化学、東洋紡績、環境バイオ研究所、大日本インク、ダウコーニング	同上
バイオ	遺伝子工学、発酵、微生物	20	理化学研究所、住友化学、旭化成、三菱化学、東洋紡績、環境バイオ研究所、国内外の大学	同上
電気	電池、燃料電池、太陽電池、ナビゲーション、交通制御、半導体、情報通信、ネットワーク	40	パナソニック、三洋電機、ソニー、シャープ、NEC、沖電気、東芝、富士通、日立、NTT、ビクター、古川電工、ルネサス、Samsung	同上
		計 220	(2016年4月)	

5. Case Study (Work Flow)



- 貴社を担当する専門チームが、具体的な課題を抽出し、その課題解決サービスを提供します。
- 貴社は、成果とコストを検討しながら、次のサービスの発注を決定します。



6. お問い合わせ



下記のメールアドレスまで、お気軽にご連絡ください。

airiconsulting@airi-ip.com